

昭和44年度

事業概要

京都府立図書館

目 次

1. 沿 革	2
2. 概 況	4
3. 利用状況	4
4. 蔵 書	6
5. 組 織	7
6. 経 費	7
7. 本 館	8
8. 市内分館	10
9. 地方分館	11
10. 自動車文庫	11
11. 利用案内	15

1. 沿革

- 明治31年 4月 府立京都図書館御苑内創立
館長 三宅五郎三郎氏就任
- ◇ 6月 業務開始
- 33年 夜間開館を行なう 館長原田千之助氏 中道貫一氏と異動
- 36年 4月 館長 湯浅吉郎氏就任
- ◇ 10月 巡回図書館(貸出文庫)制度開始
- 38年 4月 児童室開設
- 39年 6月 館外貸与規則制定告示
- ◇ 11月 新館起工式
- 42年 2月 新館竣工
- ◇ 3月 京都府立京都図書館規則告示
- ◇ 4月 新館開館
- 大正 5年 5月 湯浅吉郎館長退職
- ◇ 10月 北島貞顕氏 館長に就任
- 8年 1月 本館図書分類目録編纂に着手
- 11年 4月 貸出文庫を増設
- 14年 3月 児童室を閉鎖
- 昭和 3年 3月 帯出規程告示
- ◇ 4月 個人貸出開始
- ◇ 6月 和漢図書分類目録 分類表12冊印刷
- 9年10月 京都府中央図書館に指定
- 15年11月 北島貞顕館長退職 内藤乾吉氏 館長に就任
- 16年 5月 児童室復活開室
- 22年 7月 内藤乾吉館長退職 西村精一氏 館長に就任
- ◇ 8月 個人貸出制度廃止
- 23年 4月 児童室を現在室に移転
- ◇ 9月 読書ルーム開設(河原町丸善京都店地下)
- 24年 4月 読書相談開始
- ◇ 6月 河原町分館開設(河原町丸善京都店地下)
- 25年 2月 伏見分館開設(伏見信用金庫2階)
- 25年 3月 貸出文庫制度廃止
- ◇ 6月 宮津地方分館開設(宮津町役場内)
- ◇ 7月 綾部地方分館(綾部市立図書館内)及び峰山地方分館(丹後地方教育局内)に開設
- ◇ 8月 学生自由閲覧室新設
- ◇ 11月 京都府立図書館設置条例公布(条例第62号)
- 26年 4月 上京分館開設(北区紫郊会館内)
- ◇ 9月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館
- ◇ 10月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
- ◇ 11月 本館大閲覧室安全開架式を実施
- ◇ 12月 本館新体制で開館
- 27年 6月 本館読書相談係設置
- ◇ 7月 園部地方分館(園部町立図書館内)、北桑田地方分館(周山町下中) 及び 木津地方分館(旧役場内) 開設

- 昭和28年 4月 宮津地方分館市立図書館内に移転
 ♪ ♪ 本館 月曜休館を実施
- 29年 2月 伏見分館新築工事着工
 ♪ 7月 木津地方分館（木津小学校内）に移転
 伏見分館庁舎竣工移転
- 29年 京都府立図書館「善本目録」作製
- 30年 6月 峰山地方分館移転（丹波公民館内）
 ♪ 9月 青年学級文庫実施
- 31年 5月 上京分館移転（桜谷文庫内）
 ♪ 9月 河原町分館閉館
- 32年 6月 中京分館（河原町分館改称）開館（烏丸庁舎内）
 ♪ 10月 宮津地方分館移転（労働セツルメント内）
- 35年10月 中京分館個人貸出開始
- 37年 9月 峰山地方分館移転（丹波小学校内）
- 38年 3月 本館読書相談係 学生室 貸出文庫を閉鎖、蔵書の一部を資料館に搬入
 ♪ 5月 木津地方分館移転（町民センター内）
 ♪ 7月 綾部地方分館移転（市民センター内）
 ♪ 10月 西村精一館長 京都府立総合資料館長に就任 相馬利雄氏 館長に就任
 ♪ 11月 本館 日曜・土曜 午後 夜間を休館
 ♪ 12月 児童室 土・日曜休室
- 39年 1月 本館外装改修工事着工
 ♪ 5月 本館夜間再開（9時迄）貸出室設置 児童室貸出実施 土曜開室
 宮津地方分館移転（宮津市立図書館内）
 伏見分館貸出実施
- 39年 7月 市内分館 日曜休館を実施
- 40年 1月 中京分館移転（京一商同窓会館）
 ♪ 7月 児童室に母親文庫開設
 ♪ 9月 府教育委員会基本規則一部改正
 教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施
 ♪ 11月 中京分館移転（京都府中京庁舎内）
- 41年 9月 綾部地方分館閉館
 ♪ 11月 園部地方分館閉館
 自動車文庫命名式（蟻川知事「あゆみ号」と命名）
- 42年 7月 本館修繕工事着工 休館
 ♪ 9月 貸出室移転（旧学生室）再開
- 44年12月 本館夜間開館（午後7時）に変更

2. 概 況

明治31年に創立された本館は、70有余星霜を経たため、建物の内外とも老朽化が激しく諸種の欠陥が出て来たので、昭和38～39年度にかけて約800万円の予算をもって建物外部の改修工事を行ない、42年度には、約750万円の予算で引きつゞき前庭部や内部の第2次改装工事を行ない、従来にも増して明るい快適な雰囲気で一層親しみやすい府民の図書館として面目を一新した。

本館および市内3分館（伏見・中京・上京）の利用者は、本年度 ~~231,554~~
237,278人である。41年11月に発足した自動車文庫“あゆみ号”は、今年で第4年目を迎え、中丹・南丹地域を中心に14市町38駐車場を巡回し、延1,125団体に24,060冊の図書を貸し出し、また地方4分館（峰山・宮津・北桑・木津）は、延1,210団体に27,369冊の貸し出しを行なうなど、辺地の地域住民のくらしの水準を高めるために大きい役割をはたしている。

3. 利用状況

(1) 戦前と戦後における利用者の動きを大きく分けてみると、戦後は女子の飛躍的増加と相まって1年当り約3倍の増加をみている。

年度 人数		戦前 明治31～昭和20年 (48年間)		戦後 昭和21～昭和44年 (24年間)	
		利用者数	割合	利用者数	割合
総数		4,288,759 ^人	100%	6,481,951 ^人	100%
内訳	男	4,064,052	94.8	4,678,113	72.1
	女	224,707	5.2	1,803,838	27.9

(2) 資料館と分離後の奉仕状況

昭和38年10月岡崎本館の新館として建設が準備された京都府立総合資料館が出来上ると共に20万冊の本と30数名の職員が新館へ移転したため岡崎本館は大変革を余儀なくされたのであるが、爾来サービス態勢の強化に努めた結果、分離前とほぼ同程度の水準に戻っている。

(3) 市内4館の利用状況

本年度の市内4館の利用状況は、次のとおりである。

市内4館の利用状況

区分	館名	本館	伏見分館	中京分館	上京分館	合計 (又は平均)
利用者数(人)		167,793	35,017	21,672	12,736	237,218
利用冊数(冊)		83,556	36,308	35,316	41,196	196,376
開館日数(日)		263	269	280	283	273
1日平均利用者数(人)		437	130	77	43	887
1日平均利用冊数(冊)		318	134	126	145	723
男(%)		75	54	79	69	69
女(%)		25	46	21	31	31
一般(%)		39	16	69	6	32
学生(%)		61	84	31	94	68

(4) 市内4館の学生の利用状況

利用者 237,218人のうち、学生・生徒が約%にあたる 138,531人を占めており、これら学生の類別利用者は、次のとおりである。

市内4館における学生の類別利用者数

種別	小学生	中学生	高校生	大学生	左記以外の 学生・生徒	計
本館	13,167 [^]	5,069 [^]	21,828 [^]	23,213 [^]	26,797 [^]	90,074 [^]
伏見分館	7,619	6,064	9,609	2,681	3,503	29,476
中京分館		52	1,743	3,867	1,155	6,817
上京分館	1,512	2,322	4,232	1,547	2,551	12,164
計	22,298	13,507	37,412	31,308	34,006	138,531
同上割合(%)	16.1	9.8	27.0	22.6	24.5	100

(5) 市内4館の利用図書

市内4館では、年間約20万冊の図書(1日平均 723冊)が利用されているが、これを分類別にみると次のとおりである。

市内4館の分類別利用冊数

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	児童	新聞雑誌	計	
計	冊数(冊)	6,319	4,171	10,148	12,725	11,366	2,852	1,162	4,774	7,138	35,067	40,789	59,865	196,376
	割所(%)	3.2	2.1	5.1	6.6	5.8	1.6	0.6	2.4	3.6	17.8	20.8	30.4	100
内訳 (冊)	本館	2,765	2,875	6,808	8,025	7,587	1,828	480	2,769	5,206	15,726	22,892	6,595	83,556
	伏見分館	1,609	446	1,338	1,440	1,692	381	97	639	928	7,156	17,897	2,685	36,308
	中京分館	1,142	730	1,207	2,681	386	367	462	1,112	383	8,315		18,531	35,316
	上京分館	803	120	795	579	1,701	276	123	254	621	3,870		32,054	41,196

(6) 館外への貸し出し

府民全般へのサービスのひとつとして、また所蔵の図書がフルに活用される体制をとるため、館外個人貸し出しを本館・伏見・中京分館で、また団体貸し出しを地方4分館と自動車文庫で、それぞれ行なっている。本年度の貸し出し状況は、次のとおりである。

館外貸出状況

区 分		登録者数	貸出者数	貸出冊数
個人貸出	本 館	2,167 人 (うち児童 943)	16,590 人 (うち児童 8,087)	27,277 冊 (うち児童13,825)
	伏見分館	1,480	10,145	17,254
	中京分館	1,537	4,436	7,630
	小 計	5,184	31,171	52,161
団体貸出	地方4分館	268 団体 (7,140人)	1,210 団体	27,369 冊
	自動車文庫	278 (3,953人)	1,125	24,060
	小 計	546 (10,093人)	2,335	51,429

4. 蔵 書

昭和44年度末における蔵書冊数は 130,619冊で、内訳は次のとおりである。

各館別蔵書冊数

区 別	数 量	区 別	数 量
本 館	44,059 冊	峰山地方分館	7,472 冊
伏見分館	8,754	宮津地方分館	7,102
中京分館	8,268	北桑地方分館	5,506
上京分館	8,570	木津地方分館	5,773
館外奉仕課	16,218	別 置	10,030
自動車文庫	8,867	合 計	130,619

また、分類別の蔵書構成割合は、次のとおりである。

蔵 書 構 成 割 合

分 類	割 合	分 類	割 合	分 類	割 合
総 記	4.5%	自然科学	6.4%	語 学	1.7%
哲 学	3.4	工 学	4.7	文 学	48.0
歴 史	9.0	産 業	3.2		
社会科学	13.4	芸 術	5.7		

5. 組 織

職員は館長以下事務職員33名、技術職員1名、事務員1名、庁務員1名計36名で、(うち司書23司書補3名)となっている。組織を図示すると次のとおりである。



6. 経 費

本年度の諸経費は57,417千円で、内訳は次のとおりである。

費 目	金 額 千円	割 合 %
1. 人 件 費	45,874	80.0
2. 図書資料費	2,979	5.1
図 書 費	2,390	
定期刊行物費	589	
3. その他の経費	8,564	14.9
計	57,417	100

このうち、図書資料費を各館別にみると、次のとおりである。

図書資料費内訳

区 分	図書費	定期刊行物費	計	備 考
本 館	950	258	1,208	
伏見分館	215	108	323	
中京分館	180	123	303	
上京分館	215	100	315	
地方4分館	280		280	
自動車文庫	550		550	
計	2,390	589	2,979	

7. 本 館（京都市左京区岡崎成勝寺町9）

奉仕部門を閲覧室、児童室、貸出室に分けている。

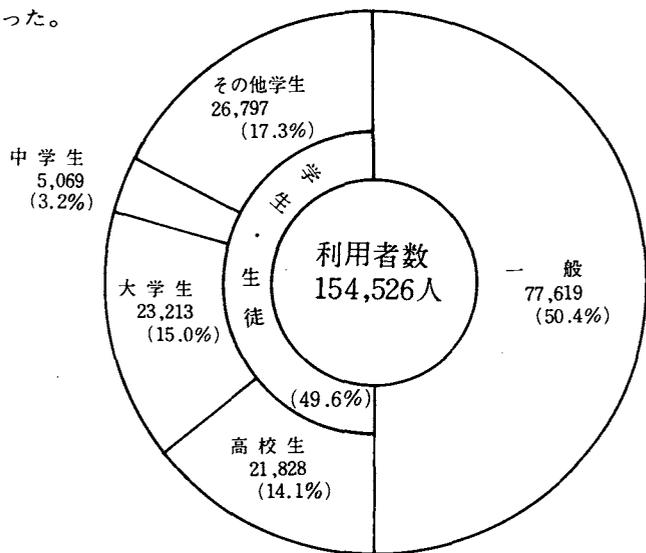
(1) 閱 覧 室

218の座席をもち、約7,681冊の図書と 213種の雑誌類を開架制で利用に供しているほか、書庫内の図書、新聞、雑誌等も利用者の要求に応じて利用させている。

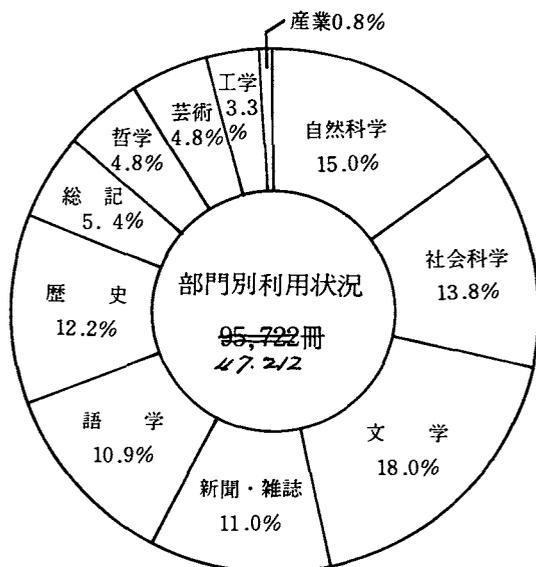
利用者層は次図のとおりで、学生・生徒と一般利用者の割合は3：2となり、一般利用者は昨年（39.7%）より増加している。

一日最高の利用者は 750人（44年 5月21日）

で、一日平均の利用者は 637人であった。



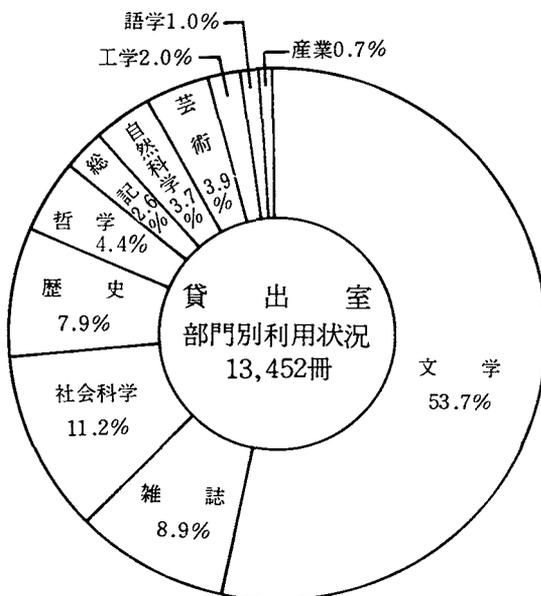
また館内の利用状況を部門別にみると次のとおりである。



(2) 貸 出 室

昭和3年4月に開設した個人貸し出しは22年に廃止し、昭和39年5月、18年振りに再開した。勤労青少年、一般成人を対象に南側の明るい約100㎡の部屋で、約7,563冊の図書を備え、1人1回2冊とし2週間貸し出しをしてきたが、昭和44年12月1日から貸出を制度化し利用対象を中学生以上に拡大、開室時間延長・図書の増加充実をした。

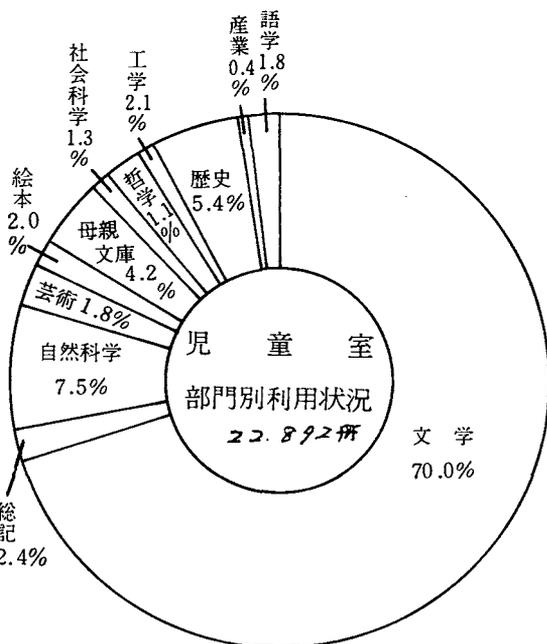
本年度は1,224人（43年度869人）が貸出登録をし、延8,503人、男73%、女27%（43年度7,451人）が13,452冊（43年度12,473冊）を利用した。部門別の貸出状況は次のとおりである。



(3) 児 童 室

明治38年4月に開設の長い歴史をもつ児童室は、昭和23年4月に現在の部屋（約60㎡）に移り、50席を設け、子供たちにより環境を与え、読書を楽しむものとし、生涯の習慣として身につけさせるために、約3,841冊の図書を開架している。

本年度は13,267人（男38%、女62%）が延22,892冊の図書を利用し、館内で9,067冊を読書し、延8,087人の児童が貸し出しで13,825冊を家に持ち帰って読書している。部門別の利用状況は次のとおりで、文学関係が7割近く読まれている。利用の範囲は半径2km以内の地域の児童が大多数を占めているが、音羽、桂、深草のように周辺部の児童も利用している。



また、この室に併設している母親文庫（40年7月開設）は、371冊の図書を備え、熱心なお母さん方に利用され大変喜ばれている。

(4) 新 聞 閲 覧

当日の新聞（朝日、毎日、日経など8紙）は、受付附近に、新聞閲覧台を設けて利用に供している。また他の新聞は書庫に保存し、利用者の要求によりその都度、閲覧室で利用に供している。

8. 市内分館

(1) 伏見分館（京都市伏見区瀬戸物町746）

昭和25年2月に開設したこの分館は、伏見信用金庫の2階を借用していたが、昭和29年7月新館舎の完成とともに移転再開した。敷地859㎡、閲覧室231㎡、座席120である。岡崎本館から8km離れたところにあるこの分館は、平日正午から午後6時まで開館してサービスを行なっている。

本年度の利用者は35,017人（1日平均130人、最高311人）で、図書の利用は36,308冊（1日平均130冊）で、そのうち、個人貸し出しをおこなったのは、10,145人に対し17,254冊であり、ますます洛南地域への図書館サービスが多角的に拡大しつつある。

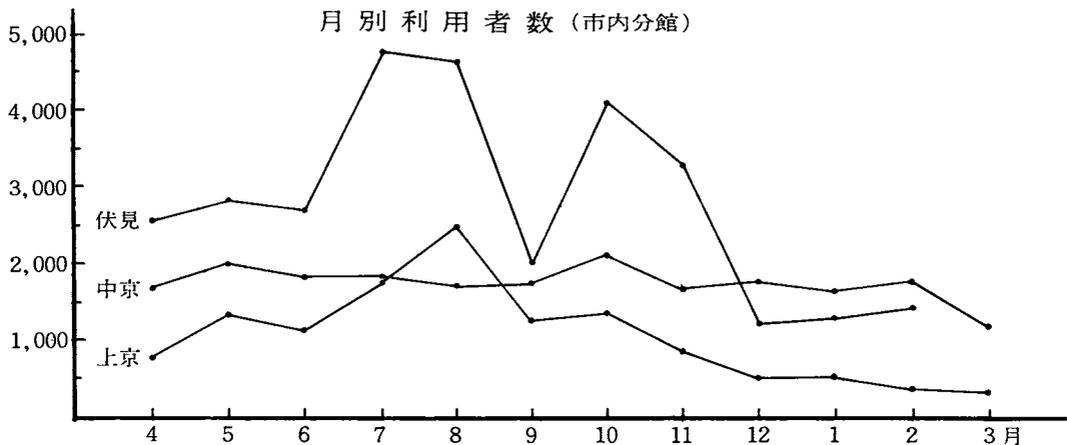
(2) 中京分館（京都市中京区富小路通二条上ル）

昭和24年6月に開設したこの分館は、当初丸善京都支店の地下室を借用していたが、昭和32年6月～39年12月の間、京都府烏丸庁舎（烏丸丸太町下ル）の3階で開館し、その後、烏丸庁舎のとりこわしのため、しばらく京一商同窓会館に仮移転し、40年11月から現在の京都府中京庁舎の2階（158㎡）で開館した。

中京分館は、小説・随筆・新聞・雑誌を中心に、完全開架制をとり、75座席で気軽な市民の読書室として、多くの人々に喜ばれている。本年度の利用者は16,616人（1日平均77人）で、また、図書の利用は35,316冊（1日平均126冊）で、そのうち、個人への貸し出しは、4,436人に対し7,630冊を貸し出した。

(3) 上京分館（京都市北区等持院東町56）

昭和26年4月クルーガー図書館と合併して開設したこの分館は、当初、紫郊会館の一室を借用していたが、昭和31年4月財団法人桜谷文庫故木島桜谷画伯の元画室に移転し、現在に至っている。周囲は住宅地で、敷地1,127㎡、閲覧室198㎡、座席80を有し、広い庭を前にして、静かな読書に快適なところである。本年度の利用者は16,079人（1日平均45人）であった。また、図書の利用は41,196冊で、1日平均126冊であった。



9. 地方分館

昭和25年に開設した峰山、宮津と昭和27年に開設した北桑、木津の4地方分館に、それぞれ職員1名を配置し、地域内の公民館、婦人会、読書グループなどに対して、1団体30～50冊の図書を1カ月間貸し出している。そのほか団体の読書活動への助言、援助も行なっている。

4分館の利用状況は、右のとおりである。

利用状況

分館名	利用団体数	利用冊数	備考
峰山	263	6,695	
宮津	228	5,305	
北桑	221	8,605	
木津	498	6,764	
計	1,210	27,369	

また、利用団体種別の利用状況は、次のとおりである。

団体種別の利用状況

分館名	青年団	公民館	図書館	官公署	読書会	婦人団体	学校	会社	PTA	その他	計
峰山				61	122		62	14		4	263
宮津		6	1	29	110	28	17	33		4	228
北桑		36		79	44		56	1		5	221
木津	7		4	130	137	8	181	17	10	4	498
計	7	42	5	299	413	36	316	65	10	17	1,210
割合(%)	0.6	3.5	0.4	24.8	34.1	2.9	26.1	5.4	0.8	1.4	100

各月毎の利用状況は、次のとおりである

月別利用状況

分館名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
峰山	509	513	661	701	418	625	458	510	508	396	658	738	6,695
宮津	309	402	284	572	326	431	385	395	553	490	603	555	5,305
北桑	636	579	540	897	450	561	677	692	556	1,133	1,146	738	8,605
木津	517	1,108	650	599	634	516	519	452	519	420	390	440	6,764
計	1,971	2,602	2,135	2,769	1,828	2,133	2,039	2,049	2,136	2,439	2,797	2,471	27,369

10. 自動車文庫

昭和41年11月に発足した自動車文庫は、中丹・南丹地域を中心に、本年度は14市町38駐車を9巡回し、(ただし、京北町の2駐車場は4回巡回、亀岡は1駐車場2巡回)延1,125団体に24,060冊の図書を貸し出した。市町の1回の平均利用図書は204冊で、1団体の1回の利用冊数は平均21～22冊である。

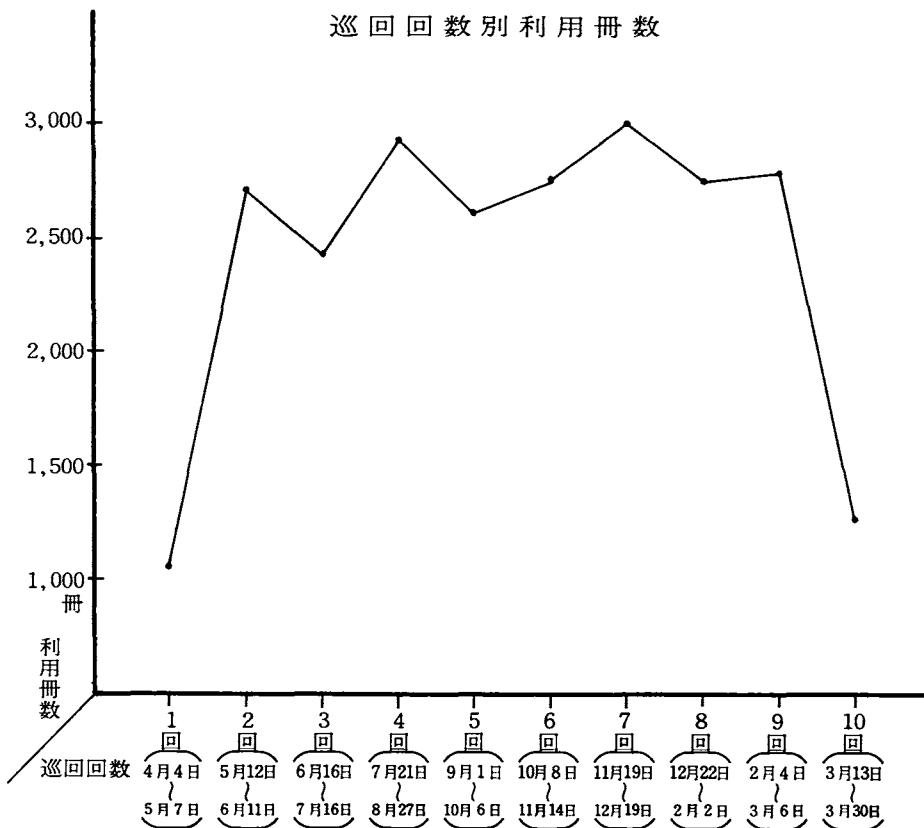
自動車文庫“あゆみ”号巡回地の略図は、次のとおりである。

巡回市町，駐車場別の利用状況は，次のとおりである。

駐車場別利用状況

市町名	駐 車 場		登 録 数		利 用 状 況		備 考
	名 称	場 所	団 体	会 員	延団体数	図書冊数	
瑞穂町	橋 爪	町役場前	7	75	34	597	
	水 原	明俊小学校前	4	77	17	907	
	下大久保	下大久保旧国道	1	27	9	92	
日吉町	殿 田	町役場前	5	70	20	521	
	四ツ谷	四ツ谷郵便局前	11	85	60	702	
	胡 麻	胡麻郷小学校庭	9	91	44	783	
福知山市	三 俣	上六人部農協前	10	102	59	978	
	長 田	下六人部小学校庭	3	55	22	718	
	石 原	石原郵便局前	6	78	10	536	
宇治田原町	郷ノ口	郷ノ口農協前	7	82	43	674	
	荒 木	町役場前	2	59	18	621	
	岩 上	岩上農協前	7	55	10	255	
	湯屋谷	湯屋谷農協前	11	74	39	508	
夜久野町	額 田	町役場前	7	151	22	437	
	高 内	高内支所前	1	10	8	387	
和知町	広 野	広野公民館前	3	85	13	207	
	本 庄	町役場前	14	203	38	667	
	下粟野	下粟野小学校前	7	62	34	549	
丹波町	高 岡	竹野小学校庭	5	120	8	190	
	蒲 生	町役場前	7	129	51	1,597	
	豊 田	豊田公民館前	11	169	24	968	
舞鶴市	志 高	加佐公民館前	6	80	20	435	
	西 方 寺	西方寺公民館前	6	58	32	669	
三和町	千 束	町役場前	11	146	41	730	
	上 川 合	上川合農協前	19	183	82	998	
	菟 原	菟原農協前	6	69	20	980	
八木町	八 木	町役場前	9	141	45	893	
	北 屋 賀	北屋賀公民館前	1	51	8	258	
	神 吉	神吉小学校庭	5	95	17	781	
	船 枝	新庄小学校庭	5	51	8	506	
大江町	二 俣	二俣農協前	13	140	43	762	
	天 田 口	大江織維前	1	56	14	280	
亀岡市	宮 川	宮川公民館前	4	64	2	83	
綾部市	市民センター	綾部市民センター前	12	516	71	1,629	
	豊 里	豊里農協前	26	251	72	852	
	山 家	山家農協前	14	128	59	733	
京北町	江 和	江和公民館前	1	40	4	269	
	上 平 屋	平屋郵便局前	1	25	4	308	
計	38		278	3,953	1,125	24,060	

巡回回数別利用冊数



また分類別冊数は次のとおりである。

分類別利用状況

分類	蔵書数	利用冊数
総記	143冊	202冊
哲学	276	601
歴史	713	904
社会科学	1,169	1,479
自然科学	322	585
工学	512	1,757
産業	255	515
芸術	411	1,118
語学	67	189
文学	3,762	10,949
児童書	1,237	5,761
計	8,867	24,060

11. 利用案内

(1) 所在地一覧

館名	所在地	電話	郵便番号
本館	京都市左京区岡崎成勝寺町9	771-0069 771-2450	606
伏見分館	京都市伏見区瀬戸物町746	601-9148	612
中京分館	京都市中京区富小路二条上ル	211-5728	604
上京分館	京都市北区等待院東町56	461-9396	603
峰山地方分館	中郡峰山町字丹波	07726-2-0364	627
宮津地方分館	宮津市鶴賀	07722-2-2730	626
北桑地方分館	北桑田郡京北町字下中	077154-40	601-05
木津地方分館	相楽郡木津町字南垣外	07747-2-0501 内線 25	619-02

(2) 開館時間

区 分		開 館 時 間	
本館	閱 覧 室	月 ~ 土	9.30 ~ 19.00
	児 童 室	月 ~ 土	13.00 ~ 17.00
	貸 出 室	月 ~ 土	9.30 ~ 19.00
市内分館	伏見・中京	月 ~ 土	12.00 ~ 18.00
	上京		12.00 ~ 17.30
地方分館		月 ~ 金	8.30 ~ 17.00
		土	8.30 ~ 12.00

(3) 休館日

日曜日, 毎月末

国民の祝日

年末, 年始

ばく書期

正 誤 表

訂 正 箇 所		誤	正
頁	行		
3	2 4	39年37月	39年7月
4	5	231,554人	237,218人
8	下の円の中心	95,722冊	47,212冊
9	児童室部門別利用状況 中心		22,892冊
10	7	(1日平均130冊)	(1日平均134冊)
〃	1 5	16,616人	21,672人
〃	2 2	16,736人	12,736人
〃	〃	1日平均45人	1日平均43人
〃	2 3	1日平均126冊	1日平均145冊
11	上の表の5	8,764	6,764